

「水道出前講座」の開催報告について

山武水道では、小学校4年生の皆さんに水道の仕組みをわかりやすく解説し、興味・関心を持ってもらうことを目的とした参加型広報活動として、九十九里地域水道企業団と合同で「水道出前講座」を開催しました。

1. 実施日

令和元年6月14日（金） 午前10時35分～午前11時20分

2. 開催校

山武市立南郷小学校 4年生 29名

3. 講座の内容

(1) 二つの水道局（山武水道、九十九里水道）について

配布資料による山武水道、九十九里水道の各施設の紹介

(2) 水の問屋さんについて（九十九里水道）

凝集沈殿実験

自然水（川の水）に凝集剤（PAC）を添加して沈殿の様子を観察
浄水場で水を作っている様子のはなし

九十九里地域水道企業団作成の動画により、利根川からの水が浄水場で
きれいになる様子の学習

(3) 水の小売屋さんについて（山武水道）

配水場から水を配っている様子のはなし

スライドで配水場の画像を見たり、質問を投げかけての説明

水のおはなし

クイズによる水への理解を深める学習

災害時に備えた山武水道の訓練の様子、災害時の対策方法、

給水袋の配布など

各種水道管の展示

ポリエチレン管、水道メータ、木樋の展示

以下に出前講座の様子と子どもたちの感想を掲示します。





こどもたちの感想

- ・ぼくら4年1組は、水道出前講座の人たちのおかげで水の大切さと水をきれいにする大変さがすごくわかりました。これからは、水を大切に使いながら、とってもいい1日をすごしていきたいです。
- ・私は水道出前こうざをやってたくさんを知りました。びっくりしたことは、浄水場でキレイな水ができるまではとても大へんそうなこと、1人で1日使う水の量は230リットルだということ。私は、水のことをたくさん知ってうれしかったです。
- ・クイズけいしきで教えてくれて、みんなや先生といっしょにやったのもっと楽しかったです。実験などでわかりやすく説明したり実物を見せながら話してくれたのでわかりやすく楽しく学習できたのでよかったです。